

解析的整数論

Analytic Number Theory

京都大学数理解析研究所の共同研究事業の一つとして、下記のように研究集会を催しますので、ご案内申し上げます。

研究代表者 桂田 昌紀 (慶大・経済)

記

日時： 2005年 10月17日(月) 8:55 ~
10月19日(水) 12:05

場所： 京都大学数理解析研究所 4階 420号室
京都市左京区北白川追分町

プログラム

10月17日(月)

- 8:55 ~ 9:00 Opening
- 9:00 ~ 10:00 黒川 信重 (東工大・理)
多重三角関数とゼータ関数
- 10:10 ~ 11:10 Christopher Deninger (Univ. Münster)
A dynamical analogue of Lichtenbaum's recent conjectures
on special values of zeta functions
- 11:20 ~ 11:50 大野 泰生 (近畿大・理工)
多重ゼータ値と Bernoulli 数について
- 13:30 ~ 14:30 Youn-Seo Choi (Korea Inst. Adv. Study)
Ramanujan's forty identities for the Rogers-Ramanujan functions
- 14:40 ~ 15:10 Winfried Kohnen (Univ. Heidelberg)
On the number of representations of integers by positive
definite quadratic
- 15:40 ~ 16:10 赤塚 広隆 (東工大・理)
多重オイラー因子
- 16:20 ~ 17:00 神谷 諭一 (明治学院大・非常勤)
Beurling のスペクトル理論の観点からの Weil の明示公式の
解釈, 試み

10月18日(火)

- 9:00 ~ 10:00 谷口 隆 (東大・数理)
2次拡大体の類数と単数基準の積の2乗に関する平均値定理
- 10:10 ~ 11:10 本橋 洋一 (日大・理工)
Smoothed GPY sieve
- 11:20 ~ 11:50 三河 寛 (筑波大・数学系)
Temenoujka Peneva (筑波大・数学系, Univ. Plovdiv)
素数の立方いつつの和について
- 13:30 ~ 14:30 吉田 敬之 (京大・理)
極限公式に現れる特殊函数と相互法則について II
- 14:40 ~ 15:10 川田 浩一 (岩手大・教育)
滑らかな数の3乗の和について
- 15:40 ~ 16:10 野田 工 (日大・工)
非正則 Eisenstein 級数の漸近展開 II
- 16:20 ~ 17:00 鈴木 正俊 (名古屋大・多元数理)
Ramanujan のデルタ関数に付随する $\text{sym}^2 L$ 関数の零点
について
- 18:00 ~ 20:00 芝蘭会館にて懇親会

10月19日(水)

- 9:00 ~ 10:00 渡部 隆夫 (阪大・理)
Severi-Brauer 多様体上の Minkowski 第2定理
- 10:10 ~ 11:10 Stéphane Louboutin (Inst. Math. Luminy)
Some explicit upper bounds for residues of zeta functions of
number fields taking into account the behavior of the prime 2
- 11:20 ~ 12:05 津村 博文 (首都大・都市教養)
多重ゼータ関数の関数関係式について
- 12:05 ~ 12:10 Closing